

歴史 (History)					
本科	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担当
一般科目	必修	1年	2	講義	柏倉知秀
<b>【授業の概要】</b> 経済や情報の分野で進む国際化やグローバル化に対応できるように、また、世界市民の一員として国際社会における相互理解に必要とされる諸外国の歴史的背景について講義する。					
<b>【授業の進め方】</b> 大量に板書する予定なので、自分できちんとノートを取ること。基礎用語の確認のため、小テストやプリントの提出を求めることがある。					
【授業の概要】	【授業項目】		【内容】		
1回	オリエンテーション ユーラシアの諸文明		授業の進め方と評価方法について説明 東アジア 1		
2回	ユーラシアの諸文明		東アジア 2		
3回	ユーラシアの諸文明		南アジア		
4回	ユーラシアの諸文明		東南アジア		
5回	ユーラシアの諸文明		西アジア		
6回	ユーラシアの諸文明		ヨーロッパ		
7回	ユーラシアの諸文明		アフリカ		
8回	ユーラシアの諸文明		アメリカ		
9回	中間試験		上記の内容から出題する		
10回	前期中間試験の解答・解説 結びつく世界		試験の解答と解説 東アジア 1		
11回	結びつく世界		東アジア 2 東南アジア		
12回	結びつく世界		内陸アジア 南アジア		
13回	結びつく世界		西アジア 大航海時代		
14回	結びつく世界		アメリカ大陸の変容 ルネサンスと宗教改革		
	期末試験		10回～14回の内容から出題する		
15回	解答返却など		試験の解答と解説		
16回	結びつく世界		ヨーロッパ主権国家体制 近世ヨーロッパ諸国		
17回	結びつく世界 欧米の工業化と国民形成		世界商業の展開 科学革命と啓蒙思想		
18回	欧米の工業化と国民形成		産業革命 労働運動と社会主義		
19回	欧米の工業化と国民形成		アメリカ独立革命 フランス革命		
20回	欧米の工業化と国民形成		ナポレオン 大西洋革命		

21回	欧米の工業化と国民形成	ウィーン体制 イギリスの繁栄
22回	欧米の工業化と国民形成	二月革命と第二帝政 イタリアとドイツの統一
23回	中間試験	16回～22回の内容から出題する
24回	後期中間試験の解説・復習 欧米の工業化と国民形成	試験の解答と解説 ロシアの近代化とバルカン半島
25回	欧米の工業化と国民形成 アジア諸国の変貌	アメリカ合衆国の膨張 世界市場の形成
26回	アジア諸国の変貌	西アジア 南アジア
27回	アジア諸国の変貌	東南アジア 東アジアと日本
28回	帝国主義の時代	帝国主義 列強の世界政策
29回	世界戦争	第一次世界大戦 ロシア革命
	期末試験	24回～29回の内容から出題する
30回	解答返却など	試験の解答と解説
【到達目標】		世界史の基礎的知識を習得すること。
【徳山高専学習・教育目標】		A2
		【JABEE基準】
【評価法】	4回の定期試験の平均点で評価する。ただし、成績不振者にはノートや課題および夏休みと冬休みの課題の提出点を加算することがある。	
【テキスト】	教科書：『高等学校 改訂版 世界史A』（第一学習社） 副教材：『グローバルワイド 最新世界史図表 改訂23版』（第一学習社） 『学習事項の整理と作業 改訂版 世界史Aノート』（第一学習社） 『作業と学習事項の確認 世界史A白地図ワークノート』	
【関連科目】	歴史（2年）、倫理、政治・経済、歴史学	
【成績欄】	前期中間試験	前期末試験
	【 】	【 】
	前期成績	後期中間試験
	【 】	【 】
	後期末試験	学年末成績
	【 】	【 】